

エコアクション21

環境活動レポート

(対象期間: 2012年1月～2012年3月)



発行日: 2012年6月5日

株式会社 日星電機

NISSEI DENKI CO.,LTD.

目 次

1. 環境方針
2. 取組の対象組織・活動(組織の概要、認証・登録の対象組織・活動)
3. 組織図及び実施体制
4. 環境目標とその実績
5. 環境活動計画の取組結果
6. 環境活動計画の評価
7. 環境関連法規等の違反、訴訟等の有無
8. 代表者による全体評価と見直しの結果

1. 環境方針

株式会社 日星電機は、北海道の豊かな自然環境と、イノベーションによる快適な生活空間を求めて、地球環境保全と社会貢献を推進します。

当社は、環境関連法規等を遵守し、次の環境活動を基本的方向として定め、

これを全ての従業員に周知徹底し全員で継続的環境負荷低減に取り組むことを宣言します。

1. 省エネルギーシステム導入促進事業の展開。
(空調設備・LED照明・ソーラー発電)
2. 省資源、省エネルギーに取り組み、二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. 一般廃棄物、産業廃棄物の分別に取り組み、リサイクルに努めます。
4. 製品や資材はグリーン購入を推奨します。
5. 環境関連の法律、条例及びその他の規則を遵守します。
6. この環境方針は、全従業員に周知させるとともに、社外にも公表いたします。

2011年9月28日

株式会社 日星電機

代表取締役 中谷 光弘

2. 取組の対象組織・活動

【組織の概要】

- (1) 名称及び代表者名
株式会社 日星電機
代表取締役 中谷 光弘
- (2) 所在地
本社 北海道札幌市東区北6条東4丁目8番地の16
本社 センター倉庫 北海道札幌市東区北6条東3丁目
本社 立駐倉庫 北海道札幌市東区北5条東4丁目1番地1
岩見沢支店 北海道岩見沢市3条西7丁目10番地 2013年度に拡大予定
岩見沢支店 倉庫 北海道岩見沢市4条西7丁目10番地の1 (対象外)
旭川支店 北海道旭川市豊岡4条5丁目9番5号 2013年度に拡大予定
旭川支店 倉庫 北海道旭川市豊岡4条5丁目9番5号 (対象外)
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 執行役員本部長 荒山 博 TEL:011-731-7237
担当者 開発システム部 加藤 茂 TEL:011-731-7312
- (4) 事業内容
電気工事業
管工事業
機械器具設置工事業
電気通信工事業
水道施設工事業

北海道知事許可(特-21)石第02723号

- (5) 事業の規模
創立 昭和26年12月28日
資本金 8,333万円
売上高 38億6,200万円(平成23年度実績)

	本社	センター倉庫	立駐倉庫
従業員	36名	無人	無人
延べ床面積	964.44m ²	64.96m ²	176.70m ²
	岩見沢支店	倉庫	
従業員	16名	無人	
延べ床面積	448.86m ²	79.33m ²	
	旭川支店	倉庫	
従業員	16名	無人	

- (6) 事業年度 4月～3月

【 認証・登録の対象組織・活動 】

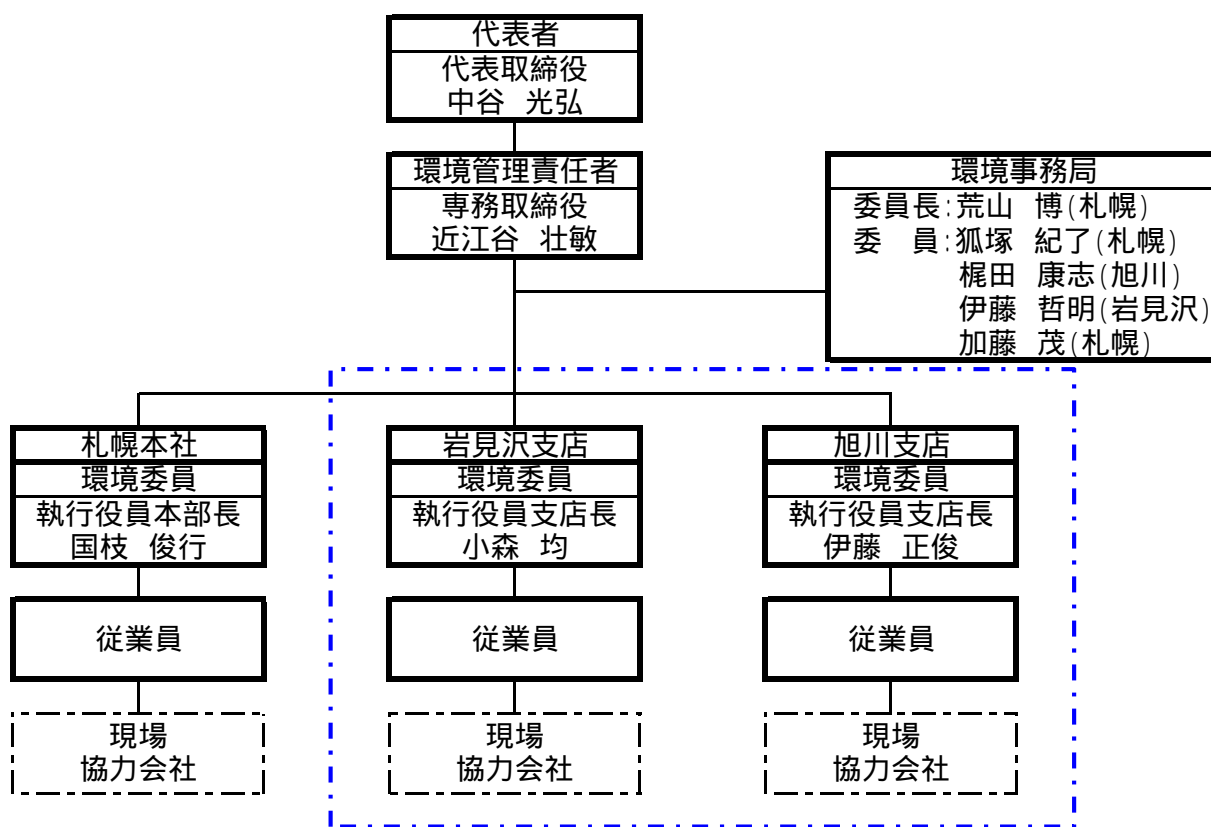
登録組織名： 株式会社 日星電機

対象外： 岩見沢支店・倉庫 2013年度に拡大予定
旭川支店・倉庫 2013年度に拡大予定

活動：

- ・農業・河川・上下水道関係(販売、設計、設置、及び保守)
揚排水機設備、取水配水ポンプ設備、取水口除塵設備、
マンホールポンプ設備、漁港水域設備
- ・ビル建物関連(販売、設計、設置、及び保守)
空調設備機器、冷暖房設備機器、給排水設備機器、
昇降機
- ・アメニティ施設関連(販売、設計、設置、及び保守)
噴水、水路設備、人工降雪設備、太陽光発電設備
- ・環境システム関連(販売、設計、設置、及び保守)
クリーンルームシステム、バイオハザードシステム、
特殊空調システム、土壌分析システム

3.組織図及び実施体制



2013年度に拡大予定

役 職	役割・責任・権限	役 職	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> 「環境経営」に関する統括責任 「環境方針」を策定・見直し及び全社員への周知徹底を図る 「環境管理責任者」を任命する 環境目標・環境活動計画を承認する 全体の評価と見直しを実施する 環境活動レポートを承認する 	環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐及び環境委員会の事務局をつかさどる 「環境活動」の原案作成及び実績集計、検証、措置を行なう 「環境関連」外部の窓口となる 「環境活動レポート」の作成公開の窓口となる
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 「環境経営システム」の構築実施・管理する 「環境関連法規等」取りまとめ表を承認する 「環境目標・環境活動計画」を確認する 環境活動取組結果を代表者に報告する 環境活動レポートを確認する 	従業員	<ul style="list-style-type: none"> 「環境方針」の理解と環境への取組の重要性を自覚する 代表者、環境委員会等で決定した事を守り、自主的・積極的に環境活動への参加を行なう
環境委員	<ul style="list-style-type: none"> 「環境方針」を周知させる 社員に対する教育訓練を実施する 関連する「環境活動計画」の実施及び特定の項目の手順書作成及び運用管理を行う 特定された緊急事態への対応のための手順書作成訓練を実施、記録の作成を行なう 	現場協力会社	<ul style="list-style-type: none"> 環境活動への参加に努力する

4.環境目標とその実績

項目	実績		目標数値 (前年比較)	結果(%)	中期目標	
	2011年1月 ~3月	2012年1月 ~3月			2013年度	2014年度
電力使用量(kWh)	37,993	39,723	-5%	4.4	-6%	-7%
ガソリン使用量()	7,629	9,925	-2%	23.1	-3%	-4%
灯油使用量()	2,698	3,062	-5%	11.9	-6%	-7%
ガス使用量(m ³)	31	33	-1%	6.1	-2%	-3%
暖房使用量(Mcal)	11,401	14,684	-2%	22.4	-4%	-6%
水道使用量(m ³)	160	155	-2%	3.2	-3%	-4%
一般廃棄物(m ³)	12.78	2.54	-2%	403.1	-4%	-6%
産業廃棄物(t)		4.25	-	-	-6%	-7%
古紙リサイクル(kg)		669.20	-	-	-6%	-7%
環境配慮商品の購入 (コピー用紙)		$\frac{45,000}{90,000}$	-	50	60%	70%
省エネルギーシステム 導入促進事業		6	-	100	10%	20%

前年度は実施前なので数値を把握していません。

北海道電力の二酸化炭素排出係数 0.355kg/1kwh

5.環境活動計画の取組結果

期間:2012年1月~2012年3月

	項 目	活 動 内 容	取組結果	見直し
C O 2 排 出 量 削 減	電力の削減	・空調温度の適正化 (冷房26 暖房23)	概ね良好	指導継続
		・不在場所の消灯	〃	〃
		・OA機器等未使用時の電源OFF	×不良	改善を 指導する
		・エレベーターの使用を控える	良好	指導継続
	自動車燃料の削減	・エコドライブ等運転方法の配慮	概ね良好	〃
		・効率的なルートで移動	良好	〃
	灯油の削減	・空調温度の適正化(暖房23)	概ね良好	〃
		・不在場所の未使用	良好	〃
	ガスの削減	・節約に努める	×不良	改善を 指導する
	暖房の削減	・節約に努める	概ね良好	指導継続
		・温度管理を行い適正温度	概ね良好	〃
	廃 棄 物 排 出 量 削 減	一般廃棄物の削減	・分別の徹底	良好
・リサイクル化の徹底			〃	〃
		・産業廃棄物法に準拠する	概ね良好	〃
古紙リサイクルの削減		・分別の徹底	良好	〃
		・作業ミスによる廃棄量の削減	概ね良好	〃
		・裏紙の利用	良好	〃
排 水 量 削 減	水道水の削減	・節約に努める	良好	〃
環 境 配 慮 資 材 購 入	グリーン購入	・有害性の少ない資材の購入	良好	〃
		・省エネ性能の高い電気製品の購入	良好	〃
		・事務用品グリーン購入比率向上	良好	〃
省エネルギーシステム導入促進事業		・省エネ機器の採用		
		・環境配慮製品の販売促進		
		・再生資源の利用		

6.環境活動計画の評価

主要項目	評価・判定結果
電気使用量の削減	<p>目標を達成できませんでした。</p> <p>照明等の節電は実施したが、1・2月の低温の影響で、ロードヒーティング及び暖房を必要以上使用した為と思われる。 今後も継続してOA機器・照明機器等の電源をこまめに切る事が必要。 ウォームビズの励行し、設定温度を再調整する事。 又、ロードヒーティングの温度も再調整しなさい。</p>
自動車燃料の削減	<p>目標を達成できませんでした。</p> <p>顧客、現場等の距離が同じではないので一概に前年比較は難しいが、今後も目標達成手段を実施していきます</p>
灯油の削減	<p>目標を達成できませんでした。</p> <p>一部の暖房機器を新しく省エネ暖房に交換したが、1・2月の低温の影響で暖房を必要以上使用した為と思われる。 不在場所の未使用は実施できているので、ウォームビズの励行し、設定温度を再調整する事。</p>
ガスの削減	<p>目標を達成できませんでした。</p> <p>元々、使用量は少ないが、再度、節約を徹底させます。</p>
暖房の削減	<p>目標を達成できませんでした。</p> <p>1・2月の低温の影響で暖房を必要以上使用した為と思われる。 ウォームビズの励行し、設定温度を再調整する事。</p>
水使用量の削減	<p>節水の効果により使用量は減少した。</p>
廃棄物排出量削減	<p>今年は月々の測定を行う事として、評価の対象としません。</p> <p>ゴミ分別の徹底により一般廃棄物が大幅減量となった。 分別方法が今年から変えたため、分別の徹底と削減に努めたいと思います。</p>
グリーン購入	<p>今年は月々の測定を行う事として、評価の対象としません。</p> <p>使用量の多い、コピー用紙をグリーン購入法適用に段階的に切り替えを行っていきます。</p>
省エネルギーシステム導入促進事業	<p>計画通り、提案活動が出来た。</p> <p>最新技術の情報収集に留意し、継続的提案を実施する事。</p>

7. 環境関連法規等の違反、訴訟等の有無

(2012年1月～2012年3月までの実施結果)

- ・環境関連法規に対して違反は有りませんでした。
- ・関係機関からの訴訟等はありませんでした。
- ・外部からの環境に関する苦情や要望はありませんでした。

8. 代表者による全体評価と見直しの結果

- ・環境方針 - 変更の必要性「無」
- ・目標、活動計画 - 変更の必要性「無」
- ・その他 - 変更の必要性「無」

取組後、3ヶ月であり、変更はまだ考えていません。

引き続き、環境方針に沿って、全社員で活動を継続し、より一層、目標到達に向け努力していきます。

以 上